

# たんぱく尿、高血圧、高血糖、動脈硬化…… 知っておきたい体の危険信号 腎臓から考える健康ライフセミナー

新たな国民病としてクローズアップされているのが、慢性腎臓病（CKD）。

いわゆる「隠れ腎臓病」で、透析などを必要とする腎不全の予備軍です。

自覚症状に乏しいのが特徴で、気がつかないままに重症化してしまうことが多く、透析患者は年々増加しています。そこで腎臓病の早期発見と早期治療を世界的に呼びかける「世界腎臓デー」の一環として、朝日新聞社ではセミナーを開催します。心臓病や糖尿病など、あなたの健康と深い関係のある腎臓。日常の注意点から治療法まで、知っておきたい内容に迫ります。体からの小さな危険信号、あなたは見逃していませんか。

- 主な内容
- \* 腎臓病、心臓病、糖尿病、各専門医による講演
  - \* 医師による無料健康相談（要予約）
  - \* 看護師、栄養士、理学療法士による生活お悩み相談（予約不要）
  - \* 東海3県の腎臓病専門病院一覧を始めとする資料の配布

- 講演1 「腎臓を知って健康に役立てよう」(30分)  
名古屋第二赤十字病院副院長・腎臓内科部長 両角 國男先生
- 講演2 「一心同体～腎臓と心臓の密接な関係～」(30分)  
名古屋第二赤十字病院第三循環器内科部長 七里 守先生
- 講演3 「腎臓病を防ぐためのウォーキングのすすめ」(15分)  
増子記念病院リハビリテーション科 理学療法士 小関 裕二先生
- 講演4 「糖尿病で腎臓を悪くしないために」(30分)  
名古屋第二赤十字病院糖尿病・内分泌内科部長 稲垣 朱実先生

セミナー参加者  
300名様無料ご招待！  
医師による相談会  
80名様無料ご招待！

## 主なブーナス

血圧相談／体組成測定／食事相談／運動相談／治療相談／腎移植相談／NPO法人 日本移植未来プロジェクト活動／生体腎移植ドナーの会／ギフト オブ ライフ 絵画展

※プログラム及び講師につきましては変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



両角 國男先生



七里 守先生



小関 裕二先生



稲垣 朱実先生

## 慢性腎臓病(CKD)自己診断

- 検診でたんぱく尿、血尿を指摘された
- 血糖値が高い
- 血圧が高い
- 足がむくむ
- メタボリック症候群と診断されたことがある
- 心臓が弱い
- 家族に腎臓病の人がいる
- たばこを吸っている

ひとつでもチェックされた方は  
この機会にぜひ、ご参加ください！

とき **3/12** 土 ところ **朝日ホール** 名古屋市中区栄1-3-3 朝日会館15階  
12:00開場 13:30開演 [16:20終了予定]

\* 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車7番出口を西へ徒歩3分  
\* JR「名古屋」駅下車徒歩15分

### 応募方法

- \* 講演会のみ希望される方  
講演会希望、参加希望人数(5名様まで)を明記。
- \* 講演会・医師に相談を希望される方  
講演会・医師に相談希望、相談内容を簡単に明記。相談申し込みは1名様ずつ。いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、往復はがき、FAX、e-mailのいずれかで下記のあて先までお送りください。
- ※往復はがきで応募の方は、返信用はがきにもあなたの郵便番号、住所、氏名を記入してください。

### あて先

- ◎往復はがき  
〒460-8488(住所不要)  
朝日新聞名古屋本社広告部「健康ライフ」係
- ◎FAX **052-221-5804**
- ◎e-mail **nadv-1@asahi.com**
- ※応募締め切り/**2月28日(月)必着**

応募多数の場合は抽選とします。当選者の発表は招待状の発送をもってかえさせていただきます。  
※医師に相談を希望するにチェックされた方でも応募多数の場合は、抽選となります。医師による無料相談は講師とは別途対応させていただきます。  
※お送りいただきました個人情報は、当日対応する医師及び朝日新聞社で管理し、発送と無料相談のみに使用させていただきます。

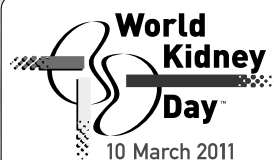
### お問い合わせ先

朝日新聞社広告部「健康ライフセミナー」事務局  
TEL(052)231-5537  
(午前10時～午後5時30分、土・日・祝を除く)

- 主催／朝日新聞社
- 共催／NPO法人 日本移植未来プロジェクト
- 協力／名古屋第二赤十字病院、増子記念病院
- 後援／名古屋市、愛知県医師会、三重県医師会、日本慢性腎臓病対策協議会、社団法人 日本腎臓学会
- 特別協賛／旭化成ファーマ、ノバルティスファーマ



※駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。



腎臓病の早期発見と治療の重要性を訴える取り組みとして、国際腎臓学会と腎臓財団国際協会によって提唱されたのが「世界腎臓デー」。毎年3月の第2週木曜日に制定されました。世界100カ国以上において、さまざまな啓発キャンペーンが行われます。